

請求の範囲

- [請求項1] アスファルト及びポリエステルを含有するアスファルト組成物であって、
- 前記ポリエステルが、ポリエチレンテレフタレート、アルコール及びカルボン酸化合物の重縮合物であり、該アルコールが、ビスフェノールAのアルキレンオキシド付加物を含む、アスファルト組成物。
- [請求項2] 前記ポリエステルにおける、前記ビスフェノールAのアルキレンオキシド付加物に由来する構成単位（B）と、前記ポリエチレンテレフタレートに由来するエチレングリコール及びテレフタル酸からなる構成単位（E）とのモル比（B）／（E）が30／70以上95／5以下である、請求項1に記載のアスファルト組成物。
- [請求項3] 前記ポリエステルの含有量が、アスファルト100質量部に対し0.5質量部以上50質量部以下である、請求項1又は2に記載のアスファルト組成物。
- [請求項4] 前記ポリエチレンテレフタレートが、回収されたポリエチレンテレフタレートである、請求項1～3のいずれか1つに記載のアスファルト組成物。
- [請求項5] 前記ポリエステル中の前記ポリエチレンテレフタレートに由来する構成単位の質量比率（P）と、前記アスファルト中のアスファルテンの含有量（A）との比率（P）／（A）が0.15以上3.5以下である、請求項1～4のいずれか1つに記載のアスファルト組成物。
- [請求項6] 前記ポリエステルの酸価が2mg KOH／g以上40mg KOH／g以下である、請求項1～5のいずれか1つに記載のアスファルト組成物。
- [請求項7] 熱可塑性エラストマーを更に含有する、請求項1～6のいずれか1つに記載のアスファルト組成物。
- [請求項8] 前記熱可塑性エラストマーが、スチレン／ブタジエンブロック共重合体、スチレン／ブタジエン／スチレンブロック共重合体、スチレン

／ブタジエンランダム共重合体、スチレン／イソプレنبロック共重合体、スチレン／イソブレン／スチレンブロック共重合体、スチレン／イソブレンランダム共重合体、エチレン／酢酸ビニル共重合体、及びエチレン／アクリル酸エステル共重合体からなる群より選択される少なくとも１種である、請求項７に記載のアスファルト組成物。

〔請求項9〕 工程１：エステル化触媒の存在下、ポリエチレンテレフタレート、ビスフェノールＡアルキレンオキシド付加物を含有するアルコール成分及びカルボン酸成分を重縮合反応させてポリエステルを得る工程、並びに

工程２：アスファルトと、工程１で得られたポリエステルとを混合する工程

を含む、アスファルト組成物の製造方法。

〔請求項10〕 前記ポリエチレンテレフタレートが、回収されたポリエチレンテレフタレートである、請求項９に記載のアスファルト組成物の製造方法。

〔請求項11〕 請求項１～８のいずれか１つに記載のアスファルト組成物と、骨材と、を含むアスファルト混合物。

〔請求項12〕 工程１：エステル化触媒の存在下、ポリエチレンテレフタレート、ビスフェノールＡアルキレンオキシド付加物を含有するアルコール成分及びカルボン酸成分を重縮合反応させてポリエステルを得る工程、並びに

工程２：加熱した骨材と、アスファルトと、工程１で得られたポリエステルとを混合する工程

を含む、アスファルト混合物の製造方法。

〔請求項13〕 前記工程２における前記混合する工程において、

（ｉ）加熱した骨材に、アスファルトを添加及び混合した後、ポリエステルを添加及び混合する、

（ｉｉ）加熱した骨材に、アスファルト及びポリエステルを同時に

添加及び混合する、又は

(i i i) 加熱した骨材に、事前に加熱混合したアスファルトとポリエステルとの混合物を添加及び混合する、

請求項 1 2 に記載のアスファルト混合物の製造方法。

[請求項14]

前記ポリエチレンテレフタレートが、回収されたポリエチレンテレフタレートである、請求項 1 2 又は 1 3 に記載のアスファルト混合物の製造方法。